

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001294
事業所名	グループホーム グリーンハウス

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域との交流・連携が盛んに行われており、幼稚園児の訪問、小学生、中学生の福祉体験学習、専門学校の実習生受け入れと、若い人たちがホームに足を運んでいる。 地域の敬老会、防災訓練、地域清掃、運動会や学芸会に、利用者も負けじと外出して地域交流を図っている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	いきいき支援センター（地域包括支援センター）の職員、区政協力委員長、民生委員、幼稚園の園長、家族代表が集まり、年間6回の運営推進会議を開催している。 年に2回は「家族会」との併催になるが、その時には10名を超える家族が参加する。会場の関係で、運営推進会議への出席は1家族1名としている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議に出席したいいきいき支援センター（地域包括支援センター）の職員から、様々な情報が伝えられている。 その内容は、地域で認知症サポーター養成講座の開催依頼が増加傾向にあることや、認知症総合相談窓口の利用案内等である。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議と併催のクリスマスパーティーと夏の大ビンゴ大会は、利用者や家族の参加で大いに盛り上がる。 今年のクリスマスパーティーには、約50名の来場者でにぎわった。 請求書や収支報告、領収書の送付に併せて、毎月“たより”を家族に送付している。ホームからの連絡事項、利用者の様子、笑顔の写真等が送られる。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	◎	